

## コロナ対策 三密を避けます。そこで…

# 今年の元気会総会は書面会議

— 5月22日理事会で決定 —



コロナには、流石の元気会も勝てません。5月22日の理事会で、本年の第8回通常総会（6月予定）は、50人以上の集会となるため、会議方式でなく、“書面会議”とすることを決定しました。

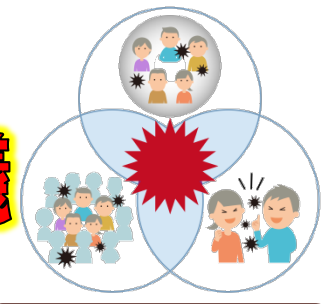
そのため、本ニュースと一緒に全会員の方に決算・予算等の総会資料と共に、「賛否」を問う葉書を同封しています。資料をお読みいただき、6月11日までに、返信方よろしくお願ひいたします。

元気会開設から8年目となり、この間、多くの方々に活動を支えていただきました。



駆け込み寺的生活相談活動から始まり、一人暮らし高齢者の生きがい活動“集え～る・ひまわり”の開始となり、そして、障がい者就労支援や児童発達障がい支援へと輪を拡げていくことができています。

今後とも、社会的弱者支援を中心に、笠岡を元気にするために、引き続きご支援、ご指導をよろしくお願ひいたします。



活動報告・決算  
活動計画・予算  
定款変更など

本ニュースと同封賛否は、葉書にて返信願ひます

〆切 6月11日

## 総会議案 活動報告ポイント

### ① 元気会本体活動 年間相談 390件

- ◆四番町の事務所本体での生活相談活動です。福祉関連相談が最多の76件。虐待等緊急保護は13件。短期生活資金貸付22件。
- ◆集え～る・ひまわりは、絶好調で51回。延べ914人が参加。
- ◆商店街、笠岡諸島、干拓等を応援するイベントを毎年応援。特別に本年は、日本遺産認定に伴う活動を展開。
- ◆本体部門は、無償無給の不採算部門です。



### ② 就労継続支援B型さとみ 定員を20人⇒40人に

3年前の6月に、6人の利用者から出発しましたが、昨年12月に定員を20人から40人に増やすなど、里庄と駅前小松作業所はフル回転です。「さとみ」だけでは年間収入5277万円で、年間561万円余りの余剰で、元気会の財政主力となっています。



### ④ 生活介護事業「三洋」 昨年は全て準備活動

昨年12月に購入し、4月開始にむけての準備期間で収入はなく、全て借入金で対応。本年4月から、ようやく収益事業開始。夏頃には順調となるでしょう。

### ③ 児童発達障がい支援 すみよしキッズ

昨年9月にオープン。対象者は非常に多いと言われますが、まだまだPR不足。現在登録9名。収支的には234万円の赤字経営。でも、子どもさん達の未来のために、頑張ります！

### ⑤ 古城山 川柳公園を所有

川柳愛好家のみなさんの力で、全国から句碑が寄せられています。愛好家の方々の高齢化に伴い、管理面で困難なことから検討が続いていましたが、この度、元気会所有とし、対応応援していきます。

### ⑥ 定款変更

NPO活動は、NPO法に定められた事業についてのみ認証されていますが、その活動の延長線上にある、法で定められていない分野の活動が生じる場合、定款に新たに定める必要があります。

このたび、「三洋」を旅館から「福祉施設」に変更したことに伴い、旅館であった客室を福祉目的のシェルターとして主に活用しますが、場合によっては「宿泊」もあることを想定し、その旨を定款に追加するものです。

## マスクあります! どうぞ♪

大空と大地で大活躍の  
旭が丘の車屋さん  
ドルーピーさんから

殿北塚本電気店  
息さんが川北へ  
歯科開業  
からもマスク寄贈あり

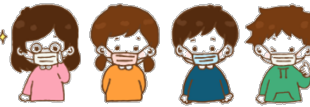


子ども用マスク  
大量寄贈

ベトナム産 子ども用です



伏越ヨガ教室  
藤原先生からも



もちろん元気会手づくり  
マスクもあるよ

子ども用マスク寄贈

ご入用の方は元気会事務所まで

こんなもの  
求めています  
ありませんか?

- ① まだ使える掃除機
- ② まだ使えるテレビ
- ③ まだ使える冷蔵庫
- ④ ホワイトボード
- ⑤ 卓球台

生活介護「三洋」で使います  
ご連絡は63-0911 元気会まで



## 5月はタマネギ掘り I-アンドイ 北村さん



干拓地で大規模農業を経営されている、I-アンドイさんと、農作放棄地を何とか活用しようと努力されている、農農業委員会会長の北村卓土さんのご協力で、5月は福祉関係者が何回も広大な玉ネギ畑で収穫を楽しませていただきました。  
ありがとうございます。

## マジシャン北村の 5/22(金) 珍妙奇術に大満足



コロナを吹き飛ばせと、集え～るの高齢者と、生活介護のなかまが大喜び。



## ご案内

### ①入居者募集



7月入居  
伏越  
応神山登山道脇

コーポ応神  
3LDK 月55,000円  
駐車場 2台付

### ②貴方の白い歯を創る 薬用アパタイト

今だけ2,800円を  
⇒ 1,800円  
申し込み  
63-0911  
別紙参照



### ③募集中 働く場

◆パチンコ店夜間清掃



◆警備員

◆介護職

## 連載



元気かい?生活相談

## 泣き笑い秘話 No.3

元気会生活相談活動の中から、  
“暮らしの谷間を埋める、  
紹介シリーズ” 今回は“逮捕、

5月15日の新聞各紙のローカル面に笠岡市富岡で、知人女性に包丁を突きつけ、「10万円出せ」などと脅し、現金5,000円を奪った男が逮捕と載っていました。男の名前はT。

佳代ちゃんが新聞を見て“この人知ってる?”、あやや、この男は一年前頃、元気会に「住む所も金も仕事も無い。知人に聞いたらここに相談に行ったらと教えてもらった」と、来所してきた男じゃが。

「確か、市営住宅へ入れたよな。確か、俺が保証人」「確か、何も無いというので布団を持って行ったんだよ」「当面の生活資金じゃ言うて、何ぼか貸しているぞ」「6万円、その内4万円は12月と2月の年金日に返っている。4月の年金日には返ってない」「市営住宅の家賃も残っているようだよ」「それで、生活苦でも元気会に顔をよう出さなんだナ」「確か、仕事紹介したよナ」「ウ、井原の解体業者へ勤めてた」

「前回刑務所から出て、元気会を訪ねて来たとき、留置所に居ると、住んで食べられて年金は貯まるから、そっちの方が良いなどと言って、理事長が大声で怒鳴っていたあの人ですよ」

「オー、そんな事もあったノ。あの男か」  
何か一筆書かしてないかしらべてみて、

「書いてる、書いてる。」



“誓約書。

節約につとめ、一日も早く社会復帰を目指し、みなさんにご迷惑はぜったいおかけしません、

署名、押印、日付まで書いているよ」

「それ、国選弁護士に持って行くわ」

この男、1年～2年を経て、再び出所してきます。住む所も働く所もありません。多分、誰も面倒見ないでしょう。そうすると、数ヶ月で再び同じ犯罪で、また留置場へが想定されます。

出所して来た時、私どもが今度はどうもっと身近に対応するか、本当に社会復帰できるようにするか、もう一回はチャンスがあります。

それでダメなら

「みんなは救えない」で行きます。

